



出版社のコピーによれば
降圧薬、抗不安薬、睡眠導
入剤、認知症薬……
その1錠が寿命を縮める

「無用な薬」「不要な薬」がわ
かります
高齢者の親をもつ世代は必
読、
新時代の「薬の教科書」

日本人は、「薬」に対して無
防備すぎる——。
ポリファーマシー（多剤服用）
は社会問題化しており、高齢
者では10種類以上もの薬を
飲んでいるケースも少なくない。
政府やマスコミが手放しで礼
賛したコロナワクチンやコロ
ナ治療薬などの「新薬」も、
重篤な副作用の可能性が叫
ばれ始めている。
そもそも、薬と毒は紙一重。

「本当に必要な薬」はどれだけあるのか？

医学ジャーナリスト協会賞に輝く

ジャーナリスト・鳥集徹さんがホスト役を務め、

森田洋之、児玉慎一郎、長尾和宏の、和田秀樹、高木俊介、

日本の“薬漬け医療”に疑義を呈する医師5人が忬度なしに語り尽くしています。！